

# NO! リニア

No. 175

2024年11月14日

JR東海労働組合

JR東海労HP  
にアクセス



## 第二の東京外環道陥没事故を想起 原因・対策を求め申し入れ

マスコミは10月22日、リニア中央新幹線第一首都圏トンネルの掘削場所に近い町田市小野路町の民家の庭で、湧水と気泡が湧き出ていることを報じました。また、首都圏トンネル掘削工事直上の道路亀裂も多数発生しています。地下40m以深の大深度地下を掘るリニア中央新幹線のシールドマシン掘削工事による可能性が高いとして、JR東海は調査掘削工事を中断したと報じました。今回の事象は、東京外環状道路の調布市陥没事故を想起させるものであることから、本部は11月12日、「町田市小野路町における湧水と気泡噴出と工事直上の道路亀裂に関する申し入れ」（『申第11号』）を提出し、団体交渉の開催を要求しました。

申し入れ内容は、以下の通りです。

1. 今回の事象に関する会社の見解を明らかにすること。
2. 今回の事象の調査・原因を明らかにすること。
3. 今回の事象の対策を明らかにすること。
4. 不安抱く当該者及び地域住民に対して、どのように対応したのか明らかにすること。
5. 今回の事象の原因と万全な対策が確立するまで調査掘削工事及びシールドマシンによる掘削工事は行わないこと。